

第3章 価値創造への取り組み—事業別戦略

機械加工品事業

超高品質品向けを中心とした構造的需要増と
圧倒的競争力で、
力強い成長が継続

主要製品
ボールベアリング ロッドエンドベアリング
スフェリカルベアリング ローラーベアリング ファスナー
ブッシング ピボットアッセンブリー メカニカルアッセンブリー
航空機用ネジ類



常務執行役員
機械加工品製造本部長
水間 聡

2019年3月期の概況

■ 機械加工品事業 ハイライト

売上高・営業利益 過去最高	営業利益率 25%	ROIC 30%	ボールベアリング外販数量 2億個/月以上達成 (+内販0.7億個/月)
ボールベアリング生産数量 3億個/月以上達成	多数の製品で 圧倒的 シェア	製品ポートフォリオ 拡大中	成長をドライブする 技術革新 自動車のEV化など

当期の概況

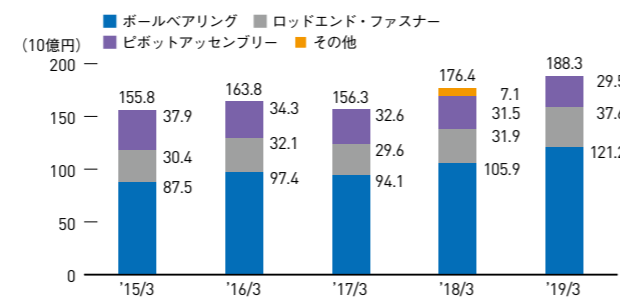
売上高・営業利益ともに過去最高を更新

主力製品であるボールベアリングは、期の後半からは米中貿易摩擦による市場減速の影響を受けたものの、自動車における省エネ、安全性、快適性といった高機能化によるニーズの拡大に伴う1台当たりの使用数量の増加により、年間での外販数量は2,347百万個と過去最高を更新し、売上は増加しました。

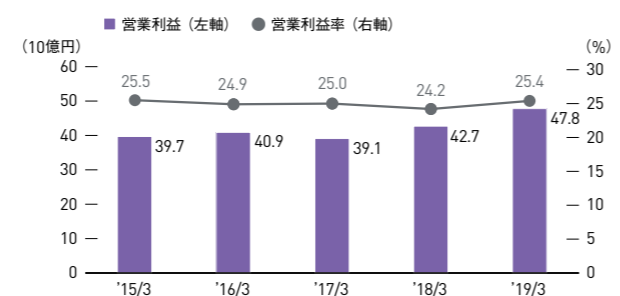
ロッドエンド・ファスナーは、中小型航空機市場での受注が好調に推移したことにより増収となりました。一方、ピボットアッセンブリーは、当社の市場シェアは80%超を維持し堅調に推移しましたが、HDD市場規模縮小を受け、販売数量、売上ともに減少しました。

この結果、売上高は1,883億円(前期比6.7%増)、営業利益は478億円(前期比16.4%増)といずれも過去最高を更新し、営業利益率は25.4%となりました。

■ 売上高



■ 営業利益／営業利益率



*2018年3月期までは日本会計基準、2019年3月期はIFRS

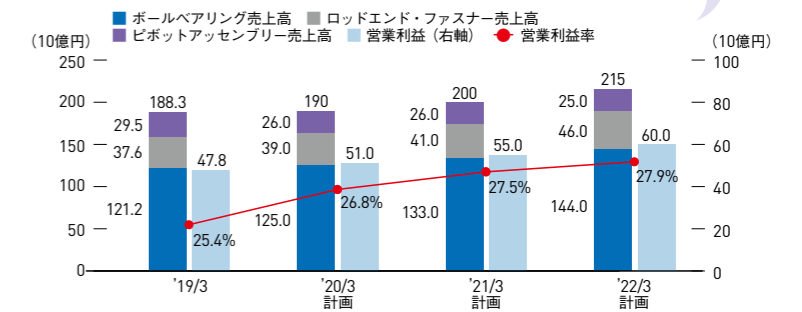
中期事業計画 (2020年3月期～2022年3月期)

主なポイント

超高品質品向けを中心に「健全」な成長が継続

- 1 ボールベアリング 外販
自動車の構造的な需要増
- 2 ボールベアリング 内販
モーター向けでHDDの減速をカバー
- 3 ボールベアリング 生産
プロダクトミックスと生産体制の適正化で利益増
- 4 ロッドエンド・ファスナー
航空機は好調

■ 数値目標



新8本槍戦略の展望

ベアリング

ボールベアリング：利益成長を継続

需要をけん引していくのは主に電装化やEV化などで構造的に数量が増加する自動車、IoT需要増が見込まれるデータセンター向け冷却ファンで、いずれも省エネ性や安全性といった高機能化が進み、当社の超高品質、超精密なベアリングが使用されています。

今後も、品質、供給力等での市場で圧倒的な競争優位性を発揮するとともにコスト削減に取り組み、収益基盤をさらに強固にしていきたいと思います。

ピボットアッセンブリー：

キャッシュカウで利益最大化

ハイエンドで高いシェアを維持するとともに設備投資も完了したため、今後は利益の最大化を図っていきます。

航空機部品：事業環境堅調で、成長ドライバーへ

長期にわたって安定的な成長を見込む航空機市場において、価格競争力を活かしたシェアアップと高付加価値メカパーツの拡販により1機当たり売上は増加傾向にあります。加えて、前年買収したC&AおよびMach Aeroとの技術シナジー創出やアジア圏ビジネスの拡大により、市場成長を上回る売上成長を見込んでいます。

今後も、超高品質の対応力とグローバル生産体制の強化を推し進め、業界プレゼンスをさらに強めていきます。



社会課題を解決するソリューション創出

安定成長とポートフォリオ拡充で

今後も強いドライバー

機械加工品事業は、当社創業以来のコア事業として安定的かつ持続的な成長を維持するとともに、ポートフォリオを拡充することで成長領域を最大化することが、基本戦略となります。そのために、すでに市場で圧倒的な競争優位性を誇るミニチュア・小径ボールベアリングをさらに強化するとともに、新技術の獲得やポートフォリオの拡充等を目的とする積極的なM&Aを通して、収益基盤をさらに強固にすることに取り組んでいます。

今後も、多面的なシナジー効果をグローバルに創出し、機械加工品事業のさらなる発展を目指します。

■ ボールベアリング事業の次の10年

超高品質品の構造的な需要増と圧倒的競争力で
力強い成長が継続

キーワードは

- 1 自動車
高機能化・EV化
- 2 データセンター
5G・ADAS (Advanced Driver-Assistance Systems)・IoT
- 3 高級家電
静音性・省エネ性
- 4 省人化・無人化
医療ロボット・ドローン